

**障害のある人もない人も安心して安全に暮らせる別府市条例（素案）
に関するタウンミーティングの概要**

日 時	平成 25 年 1 月 15 日（火）18:30～20:00		
場 所	西部地区公民館	参加者	26人
条例制定作業部会	村野委員		
別 府 市	岩尾課長、水口補佐、猪原主任		

【全般】

質問・意見
条例がなくても、思いやりがあればできるのではないか。(グランドゴルフでの話を紹介)
市の回答
障がいのある人とない人との交流、相互理解の促進の参考とさせていただきます。

質問・意見
財政上の問題は、市だけではなく、観光協会など様々なところが協力して、全市的に取り組むとよいと思う。

質問・意見
予算の財源内訳はどのようになっているか。
市の回答
国、県、市であります。

【第2条第4号】

質問・意見
合理的配慮について、「実施に伴う負担が過重でないとき」という条件があると、障がいのある人にとって必要とされる制度の整備や支援が、負担が過重であるからできませんとなるのではないかと心配になる。
市の回答
負担が過重でないという表現は、国連の障害者権利条約や法律でも用いられています。負担が過重であるか否かの判断基準は、今後、定める予定です。

【第2条第8号】

質問・意見

事業者とは、経営者をいうのか。

市の回答

個人事業者や会社の人です。

【第7条】

質問・意見

条例ができたとき、障がいのある人から、「今日は雨なので、車椅子で買い物に行くことが無理だから、町内で買い物に行ってくれ。」と言われた場合に、断ったらどうなるのか。条例ができることはいいことだし協力もするが、自治会や民生委員などに重石をかけないよう配慮してほしい。

市の回答

差別にはなりません。自治委員や民生委員の方だけに負担をかけるようなことはいたしません。

【第9条】

質問・意見

条例が活かされるまちにしていかなければならない。活かされるためには、知らなければならぬ。今のところで考えている相互理解を促進する具体的な取組を聞きたい。

市の回答

具体的な取組は、これから考えていきます。

【第2章第3節】

質問・意見

すべて努力義務規定となっている。それで、事態がいい方向に行くのか心配になる。

市の回答

合理的配慮は予算が伴いますので、努力義務規定としています。

質問・意見

なぜ、努力義務規定にしたのか。財政上の問題があるのは承知の上である。ある程度取り組んだということ而努力したということになると、あいまいになりそうな懸念がある。「～行うものとする。」というような書き方にして、継続して取り組んでいくという姿勢を示すべきではないか。

市の回答

この条例は、相互理解という考え方が大前提となっておりますので、強制力を伴うような表現は差し控えています。計画、実行、評価、措置のサイクルで共生社会の実現に向けて努力をしていきたいと思っております。

質問・意見

強制するようなものではないことはわかったが、市が取り組むことを努力義務規定としているのはなぜか。単年度ですべてできるとは思っていない。何年かけてでもやりますという市の決意表明として考えられないのか。

市の回答

持ち帰って検討させていただきます。

市の検討

条例素案第2条第2号の規定により合理的配慮を怠ることが差別と位置付けられ、第7条の規定により差別が禁止されることから、障害のある人には合理的配慮がなされなければなりません。しかしながら、合理的配慮は、無制限に行われるものではありません。第2条第4号の規定によりその実施に伴う負担が過重でないときに行われるものであります。

この考え方は、国連の障害者権利条約にも沿ったものであり、努力義務規定としているのは、第2条第2号、第7条及び第10条から第16条までの規定に整合性をもたせるためです。

第1条に定めているとおり、この条例がめざす共生社会が実現するまでは、何年かけてでもこの条例に基づく施策を実行していきます。

【第6条】

質問・意見

合理的配慮の評価は、どういうふうになされるのか。この評価がしっかりなされないと、「負担が過重なとき」や「努力義務規定」によって、条例の実効性がなくなるのではないか。

市の回答

評価の具体的な方法は、これから考えていきます。今のところでは、別府市障害者自立支援協議会において評価を行うことを考えています。

【第3章全般】

質問・意見

勧告で終わってしまっている。その域を超えるケースがある。

市の回答

この条例で最も大切なことは、相互理解の促進です。勧告で終わり、罰則も設けていないのは、支え合うまちをつくるためです。

【第12条】

質問・意見

どのような計画なのか。非災害時における具体的な仕組みづくりについて、現時点で、何か考えているのか。

市の回答

障がいのある人を支援する計画です。具体的なことは、模索中です。

質問・意見

自治委員や民生委員にとって難しいことは、個人情報保護の問題である。